

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入や BCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A 等の事業承継支援 等）

地元事業者さんとのつながりを大切にしながら、日々のパンづくりを行っています。

長井の原田農園さん（トマト）、岩沢ポートリーさん（卵）、湘南製餡さん（あんこ）、三富屋さん（コロッケ）、ヤチョさん（野菜やフライ）、川口包装さん（包材）など、地域の取引先と連携しながら、それぞれの素材や技術を活かした商品づくりに取り組んでいます。

こうした協力関係を通じて、地域経済の活性化と、お互いの事業の持続的な発展を目指しています。

b. IT 実装支援（共通 EDI の構築、データの相互利用、IT 人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）

c. 専門人材マッチング

d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）

環境への配慮として、全ての手提げ袋をバイオマス素材に統一し、無料で提供することで、使い捨てプラスチックの削減に取り組んでいます。

また、フードロス対策として、売れ残ったパンをその日中に急速冷凍し、定期的に公式 LINE 登録者限定で格安販売を実施。

食品ロスを減らすだけでなく、地域のお客さまにも喜ばれる形で循環させる取り組みを継続しています。

e. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

① 価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働

条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。具体的には、当店では、商品価格の見直しにあたり、原材料費や包材費だけでなく、労務費（人件費）も含めた原価積み上げ方式に基づき、適正な価格設定を行っています。今後も、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」を参考にしながら、持続可能な価格設定を心がけてまいります。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

③手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形等で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とします。

④知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他（任意記載）

当店は、地域に根ざしたパン屋として、お客さまや取引先との“関係性”を大切にしながら日々の商いを続けています。

地元の農家さん・製造業者さんとの仕入れ連携に加え、町内のお祭りやスポーツ振興会の運動会といった地域イベントにも関わり、日常の中で人と人がつながる場面を大切にしています。

また、常連のお客さまとの信頼関係も大切にしており、顔とお好みの商品を覚えてご来店時に声をかけたり、お名前でお呼びしたりと、あたたかなコミュニケーションを心がけています。

商品に変更がある際には、お好みに合わせて事前に試食をお願いするなど、対話を通じた「顔の見えるお店づくり」をこれからも続けてまいります。

2025年7月29日

有限会社 浜田分店

取締役 濱田恵里

（備考）

- ・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。